

## 9 家族との運動・スポーツ

### 9-1 性別・就学状況別にみた家族との運動・スポーツ実施状況

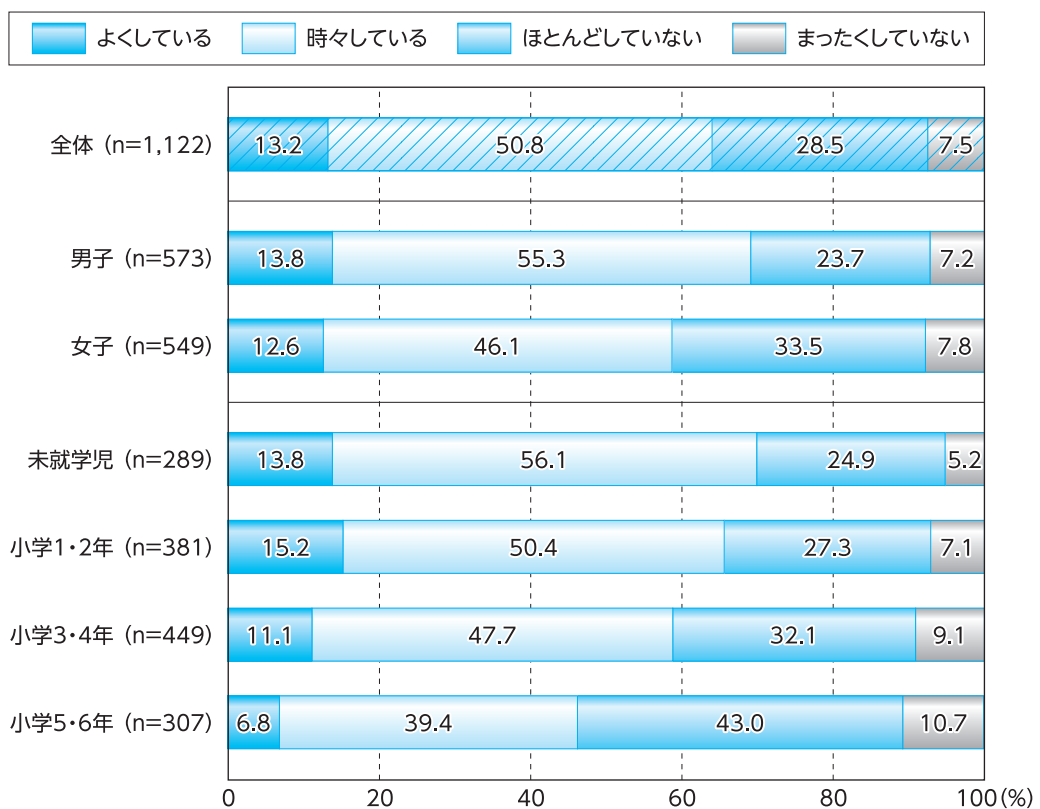
4～9歳の回答者の保護者に対し、「あなたご自身を含め、ご家族は普段、調査をお願いしたお子様と運動・スポーツ・運動あそびをしていますか」とたずね、「よくしている」「時々している」「ほとんどしていない」「まったくしていない」の4段階で回答を求めた。

全体では、「よくしている」13.2%、「時々している」50.8%、「ほとんどしていない」28.5%、「まったくしていない」7.5%であり、4～9歳の子どもの6割以上が、家族で運動・スポーツ・運動あそびを行っていた(図9-1)。

子どもの性別にみると「よくしている」と「時々してい

る」を合わせた割合は、男子69.1%、女子58.7%と、男子が女子より10.4ポイント上回っていた。

また、子どもの就学状況別として「10代のスポーツライフに関する調査2015」の小学5・6年生の結果も含めて分析を行った。「よくしている」と「時々している」を合わせた割合は、未就学児69.9%、小学1・2年65.6%、小学3・4年58.8%、小学5・6年では46.2%であり、学年が上がるにつれて家族との運動・スポーツ実施率は減少した。



【図9-1】 家族との運動・スポーツの実施状況(全体・子どもの性別・就学状況別)

注1) 運動・スポーツ: 運動あそびも含む

注2) 就学状況別の集計のみ10代のデータを使用

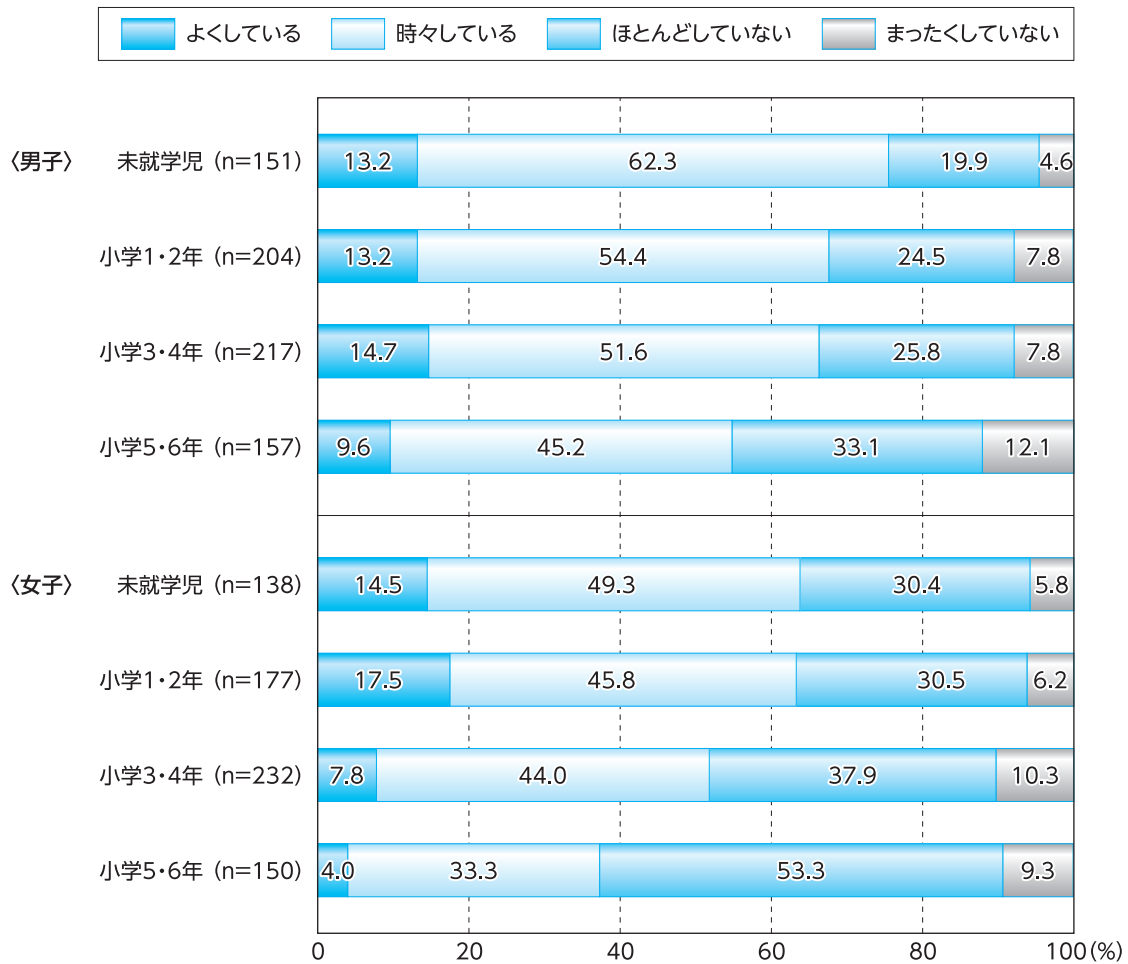
注3) 子どもの兄弟・姉妹は除く

資料: 笹川スポーツ財団「4～9歳のスポーツライフに関する調査」2015、「10代のスポーツライフに関する調査」2015

子どもの性別・就学状況別として、図9-1と同様に、10代の調査結果も含めて分析を行った。「よくしている」と回答した割合は、男子では未就学児13.2%、小学1・2年13.2%、小学3・4年14.7%、小学5・6年9.6%であり、女子では未就学児14.5%、小学1・2年17.5%、小学3・4年7.8%、小学5・6年4.0%であった（図9-2）。

「よくしている」と「時々している」を合わせた割合は、

男子では未就学児75.5%、小学1・2年67.6%、小学3・4年66.3%、小学5・6年54.8%であった。女子では未就学児63.8%、小学1・2年63.3%、小学3・4年51.8%、小学5・6年37.3%であり、男女ともに学年が上がるにつれて家族との運動・スポーツ実施率は減少する。実施率は小学5・6年において男女差が最も大きく、男子が女子を17.5ポイント上回っていた。



【図9-2】 家族との運動・スポーツの実施状況(子どもの性別×就学状況別)

注1) 運動・スポーツ:運動あそびも含む

注2) 子どもの兄弟・姉妹は除く

資料: 笹川スポーツ財団「4～9歳のスポーツライフに関する調査」2015、「10代のスポーツライフに関する調査」2015

## 9-2 頻度群別にみた家族との運動・スポーツ実施状況

子どもの運動・スポーツ実施頻度群別にみると「よくしている」と回答した割合は、非実施群0%、低頻度群7.2%、中頻度群13.4%、高頻度群15.9%であり、非実施群では家族で運動・スポーツ、運動あそびをよくしている者はみられなかった(図9-3)。

「よくしている」と「時々している」を合わせた割合は、非実施群26.8%、低頻度群55.5%、中頻度群66.8%、高頻度群67.7%であり、運動・スポーツの実施頻度が高い者ほど、家族と運動・スポーツ、運動あそびを行っている割合も高かった。

